

20 大学の国際化に向けた留学生の確保等に対する支援について (文部科学省)

京都市では、京都の大学の国際競争力を高めるため、大学の教育力の強化と教育研究拠点としての機能の充実に加え、大学の国際化に向け、優秀な留学生や外国人研究者等の飛躍的な増加に向けた取組を強化し、さらに、国際社会で活躍できる優秀な人材の輩出を目指しています。

国におかれましては、平成 20 年 7 月に閣議決定された「教育振興基本計画」に特に重点的に取り組むべき事項として掲げられている「「留学生 30 万人計画」の実施」について、平成 32 年を目途に留学生受入れを拡大することとされておりますが、京都市においても、「京都市国際化推進プラン（仮称）（案）」（計画期間：平成 20 年～平成 29 年）及び「大学のまち京都」「学生のまち京都」推進計画（仮称）（素案）」（計画期間：平成 21 年度～平成 25 年度）に「留学生倍増（1 万人）」の目標を掲げ、各大学等の取組と連携し、国の方針や支援施策を効果的に活用しながら、留学生が安心して勉学に専念できるよう、住居をはじめとする受入れ環境づくりを推進し、優秀な留学生の確保に向けた取組を強化していくこととしております。

このような大学の一層の国際化を図るためには、大規模な留学生寮の建設や、卒業後の就職等を促進する社会の受入れ環境の充実、また、海外に向けた大学情報の発信強化、国際的に活躍できる人材の育成を図るため日本人学生の海外留学推進のための取組を展開することが必要です。

また、留学生やその家族の増加に伴い、言語や文化の相違に起因して、医療や防災、子どもの教育など、日常生活において様々な困難な場面が生じることが予想されるため、多言語による情報提供をはじめ、留学生等が安心して生活できるような支援策が必要となります。

つきましては、京都市の大学の国際化や留学生等の暮らしやすいまちづくりの推進に向けた取組強化への支援として、次の事項について要望します。

要望事項

- 1 大学の国際化に向けた総合的な体制整備への支援
- 2 留学生等への住宅の確保等，受入れ環境の充実
- 3 海外での情報提供等，海外への発信強化
- 4 日本人学生の海外留学の推進
- 5 留学生等の生活支援施策に関する財政支援措置の拡充

主な要望先：文部科学省（高等教育局高等教育企画課国際企画室，学生支援課留学生交流室）

京都市の担当課：総合企画局 政策推進室 大学政策・市民参加担当課長 西村文恵 TEL 075-222-3103

総務局 国際化推進室副室長 久野育 TEL 075-222-3072

<参考>

1 京都市在学留学生数の推移

年度	15	16	17	18	19
男	2,181	1,989	2,062	2,130	2,212
女	2,133	2,136	2,169	2,181	2,301
総数	4,314	4,125	4,231	4,311	4,513

※各年度，5月1日現在

2 京都市各大学保有の留学生寮など

大学名	大学保有宿舎数
京都大学	単身 88，単身男 36，単身女 9，夫婦 31，家族 12，合計 176
京都教育大学	単身 112，単身男 7，単身女 22，共有 11，夫婦 12，家族 8，合計 172
京都外国語大学	単身 5（日本人含む）
京都精華大学	女 44，男 51，合計 95（新入生のみ）
京都造形芸術大学	女性のみ 32（留学生枠未定）
同志社大学	単身 5（向島学生センター）
京都ノートルダム女子大学	単身 143（日本人含む）
佛教大学	単身 35（日本人含む）
立命館大学	単身 86
龍谷大学	単身 173，家族 6，合計 179

※出典：独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）留学情報センター（平成 16 年 8 月現在）